



とぎかいです

vol.159



活気あふれる「更生保護女性会」

未来への投資

「小学校体育館等空調整備」「小学校給食費無償化」

●令和8年度予算	2~3
●第1回定例会・第1回臨時会 主な議案	4~5
●議案審議の結果一覧	6~7
●町政を問う「一般質問」	8~13
●「議会のあり方」を考えるプロジェクト	14~15
●議会運営委員会・広報広聴委員会研修	15

東郷創立120周年「温故知新、未来への更なる一歩」
中長期を見据え 未来が想像できるまちへ 背景には町民の声

令和8年度 当初予算

一般会計総額

182億6752万円

(前年比+10億7113万円)

賛成多数で可決成立

(3月10・11日に行われた予算委員会で一般会計・特別会計・企業会計が審査されました。)

※審議の結果・討論は6・7ページをご覧ください。

ここに
注目!

令和8年度当初予算 事業の概要

- 小学校給食費無償化
- RSウイルスワクチン定期予防接種事業
- 中学校部活動地域展開事業
- 家庭用防災用品購入費補助事業
- 家庭用省エネ家電製品購入促進補助事業
- 「東郷の民話」絵本作成事業
- 東郷音頭50周年記念事業
- 名古屋城諸輪の松里帰り事業
- コンビニ交付サービス導入事業



詳細は次のページをご覧ください。

未来への投資

小学校給食費無償化

学校給食費負担軽減交付金 1億4763万円

国が創設した「給食費負担軽減交付金」を活用し、令和8年4月から月額5200円の食材費が支援されることに伴い、町の支援もあわせて小学校の学校給食費（保護者負担分）を無償にするもの。

抗体が赤ちゃんに移行し、発症・重症化を防ぐ

RSウイルスワクチン定期予防接種事業

961万円

妊娠28～36週の妊婦を対象に、RSウイルスワクチンを定期予防接種とし、接種費用を全額助成する。

9月から開始

中学校部活動地域展開事業

2906万円

中学校の休日部活動の廃止に伴い、新たに地域移行部活動の運営を開始する。

災害に強いまちづくりにつなげる

家庭用防災用品購入費補助事業

500万円

家庭用防災用品の購入費用の2分の1（上限5000円）を補助し、自助力や防災意識の向上を図る。

臨時交付金を活用

家庭用省エネ家電製品購入促進補助事業

3000万円

家庭用省エネ家電の買い替え等に必要な費用を補助し、省エネの推進と温室効果ガス削減につなげる。

令和8年度は「とうごう歴史YEAR」（東郷村の誕生から120年）



既存の東郷の民話絵本

「東郷の民話」絵本作成事業

475万円

本町に古くから伝わる「東郷の民話」の絵本を作成し子どもたちの郷土愛を育み、次世代へと継承する。



何重もの輪になり踊る東郷町民納涼まつり

「東郷音頭」50周年記念事業

38万円

昭和51年に東郷音頭の振り付けが完成してから50周年という大きな節目を記念し、東郷町民納涼まつりを一層盛り上げる。

「名古屋城諸輪の松」里帰り事業

50万円

松の献木を通じて、諸輪区と名古屋城は約400年にわたり深い関わりを築いてきた。東郷町と名古屋市・名古屋城との交流を深めていく。



諸輪から名古屋城に献上された松

「行かない・待たない・書かない」の窓口改革の指針に基づいて

コンビニ交付サービス導入事業

1037万円

町が発行する証明書（住民票の写し、印鑑登録証明書）をマイナンバーカードまたは、スマートフォン用電子証明書を搭載済みのスマートフォンを利用して、全国のコンビニエンスストア等に設置するキオスク端末から取得できるサービスを導入。証明書が取得しやすくなり、利便性が向上する。（開始は令和9年1月を予定）

◎その他の新規事業◎

- 20歳、25歳に対する歯周病検診事業
- 愛知池漕艇場棧橋改修事業
- 中学校校内教育支援センター設置事業
- 東郷町小規模企業及び中小企業振興事業
- 第3次東郷町男女共同参画プラン策定事業
- 障がい者（児）等における計画相談支援事業
- 中学校トイレ改修事業
- 東郷中央土地区画整理事業地内公園整備事業
- 企業版ふるさと納税マッチング支援事業

第1回定例会・第1回臨時会 主な議案

議案第2号・東郷町特定乳児等通園事業の運営に関する条例の制定

賛成多数で可決

「こども誰でも通園制度」

生後6か月以上3歳未満の乳幼児のうち、保育所等の施設に通園していない子が1ヶ月に10時間まで全国の保育所に通園出来るようにするもの。

注目点として

- 令和7年12月議会（第4回定例会）で中部保育園で実施予定と説明されていたが、建物の用途変更の手続きの関係で、南部保育園での実施に変更。
- 利用料金は1時間300円。

反対意見として

- 保育士が増えないまま新しい事業をするのは業務を圧迫する。



議案第6号・東郷町国民健康保険税の一部改正について

賛成多数で可決

令和8年度から子ども・子育て支援納付金の創設。

同納付金を含め、国民健康保険税が年額平均1万2562円値上げ。

県の基準値に合わせるため、激変緩和策として令和9年度までの10年計画で税率改正。

賛成意見として

- 子ども・子育て支援納付金は子育て世代を支えるために必要であり、18歳未満は同納付金全額免除。

反対意見として

- 県に合わせるとのことだが、そもそも県に合わせる義務はない。
- 加入者は高齢者、所得水準が低い。
- 市町村国保は、組合健保に比べて高い。
- 全国データで11.5%の滞納者がいる。



議案第14号・令和8年度東郷町国民健康保険税特別会計予算

賛成多数で可決

歳入歳出予算の総額、35億4977万円。

賛成意見として

- 特定健診・早期発見などの将来を見据えた予防が必要である。
- 国が進める都道府県単位の保険料水準の統一は県全体で支え合う。
- 体制を強化し、財政運営を強化するものである。

反対意見として

- 国保は抜本的改革を。
- 既に破綻している。
- 国民の生活を更に追い詰める。
- 東郷町国民健康保険には所得なしの人が一番多い。
- 所得なしの60歳の一人暮らしの方は、令和7年度には年2万5500円の国保税が、令和8年度には2万7400円になり、増加額は1900円。
- 保険料の引き上げは、滞納世帯の増加や受診控えにつながる可能性もある。
- 町民の命と暮らしを守る事は自治体にとって最優先の責務である。

議案第15号・令和8年度東郷町国民健康保険東郷診療所特別会計予算

賛成多数で可決

東郷診療所は本年の12月に閉院。

反対意見として

- 本特別会計予算は、令和8年12月で東郷診療所を閉院とする方針を前提に編成されている。その閉院判断自体に重大な疑問がある。
- 無医村解消のために東郷診療所は開設され、住民の安心を支えてきた公的基盤である。
- 影響を十分に検討せず閉院することは、住民目線と公共性を欠く存続を検討すべき。

議案第16号・東郷町後期高齢者医療特別会計予算

賛成多数で可決

歳入歳出それぞれ8億8203万円。
後期高齢者の方にも負担増となる。

反対意見として

- 高齢者に重い負担。高齢者のみを対象とする制度である。
- 子ども・子育て支援納付金も段階的に引き上げられるため、更なる負担増が懸念される。

議案第19号・工事請負契約の締結（長寿命化改修工事）

賛成全員で可決

場所 春木台小学校南校舎

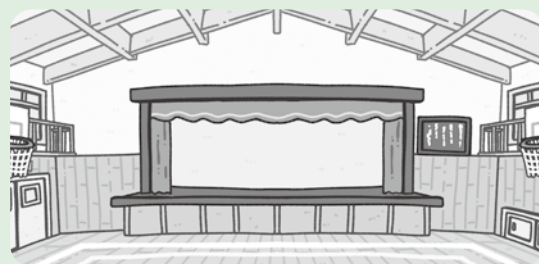
内容 建築工事・電気工事・機械設備工事

議案第20号・工事請負契約の締結（屋内運動場）

賛成全員で可決

場所 東郷小学校屋内運動場空調設備工事・外2

内容 空調設置工事・電気工事・機械工事
学校での熱中症事故の防止及び災害時の避難所としての環境整備
平常時：都市ガス、災害時：プロパンガス。



議案第21号・工事請負契約の締結（屋内運動場）

賛成全員で可決

場所 春木台小学校屋内運動場空調設備工事・外2
内容等は議案第20号と同じ

議案第22号・工事請負契約の締結（給食センター空調設置工事）

賛成全員で可決

場所 東郷町給食センター本館調理場

内容 エアコン設置工事

3月定例会 令和8年第1回定例会は会期2月24日～3月24日の間に開催されました。

風…明風会 国…国民民主党 維…東郷維新の会 公…公明党 無…無所属の会 共…日本共産党東郷町議員団		会派	風	国	維	公	無	共	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無
議案名 ○…賛成 ×…反対 欠…欠席 棄…棄権 除…除斥 討…討論を有した議案と議員		審議結果	石原えりか	加藤のぶひさ	高橋道則	高木佳子	山田達郎	門原武志	中野まさひろ	山下茂	熊田彰夫	こう田さとみ	加藤宏明	水川淳	加藤啓二	若園ひでこ	菱川和英	
議案第1号	令和7年度東郷町一般会計補正予算（第7号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第2号	東郷町特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	×討	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第3号	東郷町表彰条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第4号	東郷町行政手続条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第5号	東郷町議会の議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第6号	東郷町国民健康保険税条例の一部改正について	可決	○討	×	○	○	○	×討	×討	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第7号	東郷町介護保険条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第8号	東郷町消防団員等公務災害補償条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第9号	令和7年度東郷町一般会計補正予算（第8号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第10号	令和7年度東郷町国民健康保険特別会計補正予算（第5号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第11号	令和7年度東郷町国民健康保険東郷診療所特別会計補正予算（第2号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第12号	令和7年度東郷町介護保険特別会計補正予算（第4号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第13号	令和8年度東郷町一般会計予算	可決	○討	○	○討	○討	○	×討	○討	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第14号	令和8年度東郷町国民健康保険特別会計予算	可決	○討	×	○	○	○	×討	×討	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第15号	令和8年度東郷町国民健康保険東郷診療所特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	×討	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第16号	令和8年度東郷町後期高齢者医療特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	×討	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第17号	令和8年度東郷町介護保険特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第18号	令和8年度東郷町下水道事業会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
陳情第1号	陳情書「新宿区において顕在化した事例を受けて、政党機関紙の庁舎内勧誘行為に関する早期の実態把握と再発防止を求める陳情」	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	

議長は採決に加わらない

4月臨時会 令和8年第1回臨時会は会期4月23日に開催されました。

議案第19号	工事請負契約の締結について（長寿命化改修工事）	可決	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○
議案第20号	工事請負契約の締結について（屋内運動場空調設置工事）（その1）	可決	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○
議案第21号	工事請負契約の締結について（屋内運動場空調設置工事）（その2）	可決	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○
議案第22号	工事請負契約の締結について（本館調理場空調設置工事）	可決	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○
専承第1号	東郷町税条例の一部改正について	承認	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○
専承第2号	東郷町都市計画税条例の一部改正について	承認	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○
専承第3号	東郷町国民健康保険税条例の一部改正について	承認	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○

議長は採決に加わらない

結果一覧

それぞれの議案の概要およびポイント (各議員の討論はQRコードを参照願います)

歳入歳出予算の総額にそれぞれ11億8016万円を増額し、歳入歳出の総額を歳入歳出それぞれ194億2657万円と定める

こども誰でも通園制度に関連した議案。子ども・子育て支援法の一部改正に伴い必要があるため

表彰の基準及び手続きを明確化し、公平性及び透明性をより高めるため、表彰の要件等を見直す必要があるため

行政手続法の一部改正に準じ改正する必要があるため

令和8年1月19日付けの東郷町特別職報酬等審議会の答申を尊重し、東郷町議会の議員の議員報酬月額を見直す必要があるため

国民健康保険税の税率等を見直す必要があるため

令和7年度税制改正に伴い、令和8年度に限り、介護保険料の標準段階に係る基準の見直し等を行う必要があるため

非常勤消防団員等に係る損害補償の基準を定める政令の一部改正に伴い必要があるため

歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ5億5811万円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ188億6845万円と定める

歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ604万円を減額し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ35億9387万円と定める

歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ371万円を減額し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ1億3392万円と定める

歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ126万円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ31億2279万円と定める

令和8年度東郷町の一般会計の歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ182億6752万円と定める

令和8年度東郷町の国民健康保険特別会計の歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ35億4977万円と定める

令和8年度東郷町の国民健康保険東郷診療所特別会計の歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ1億572万円と定める

令和8年度東郷町の後期高齢者医療特別会計の歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ8億8203万円と定める

令和8年度東郷町の介護保険特別会計の歳入歳出予算の総額は、それぞれ29億7183万円と定める

令和8年度東郷町の下水道事業会計収益的収入予算額8億8083万円支出8億8002万円

庁舎内において、職員が地方議員から政党機関紙の勧誘を受け、心理的な圧力を感じた・断り切れずに購読しているという実態について調査・確認するよう行政に求める等

春木台小学校南校舎における長寿命化改修工事を施行するため

熱中症事故の防止及び災害時の避難所としての環境整備のため東郷小学校、諸輪小学校および高嶺小学校の屋内運動場の空調設置工事を施行するため

熱中症事故の防止及び災害時の避難所としての環境整備のため春木小学校、音貝小学校および兵庫小学校の屋内運動場の空調設置工事を施行するため

安全かつ安心な給食を提供できる環境を整備するため、本館調理室の空調設置工事を施行するため

地方税法等の一部改正に伴い必要があるため

地方税法の一部改正に伴い必要があるため

地方税法施行令の一部改正に伴い必要があるため



議案審議の結果一覧

町民のみなさまに代わって町政を問う

一般質問

3月議会では11人の議員が質問に立ちました。



議場での一般質問の様子をいつでもどこでも

お手元のスマホのカメラで、QRコードを読み取り、気になる議員の議場での質問の様子をぜひご覧ください。

※スマホの種類によって、方法は異なります。

動画はこちら



〇〇〇 議員



各議員の見出しにあるQRコードをスマホのカメラで読み取って



東郷創立120周年はとうごう歴史YEAR 民話全6話が絵本化・東郷音頭50周年

動画はこちら①



動画はこちら②



石原 えりか 議員

【問】東郷音頭のすそ野を広げるためには。

【担当部長】納涼まつり会場での記念品配布や、保存会による保育園等での指導を継続し、今後は学校教育でも踊りに触れる機会を作りたい。

【問】未発行の民話3話の絵本化の詳細は。

【担当部長】120周年の節目に全6話を完成させ伝統を次世代へ継承する。8年度中の完成を目指し全話を統一の小型サイズで作成する。

【問】町民が民話絵本に触れる場所や周知は。

【担当部長】図書館や学校、各地区公民館等に広く配架し自由に閲覧できるようにする。町公式LINE等で周知し、郷土愛を育てていく。

南部保育園の民間移管について

【問】4月以降、保育の質の継承や、移管に向けた事業者との連携、説明会の予定は。

【担当部長】法人側の園長候補等を週3日から4日現場に配置し交流を深める。移管後も定期的に訪問し伴走を続ける。令和8年7月に合同説明会、8月から9月に新園の説明会を開催する。今後も丁寧かつ誠実な説明を尽くしていく。

東郷町民納涼まつりを盛り上げる
東郷音頭保存会のみなさま





Q: 公立3園体制についての再検討は今後どうなる
A: 必要となる経費や予算を中心に検討している

動画はこちら



山下 茂 議員

【問】当初の計画変更を検討せざるを得ないような、何か大きな要因があるのかを伺いたい。

【担当部長】公立保育園の民営化は、財政的な側面を重視しつつ多様な保育環境の提供が可能になるとして進めてきたが、数年を経過し公立保育園の役割、立地や施設数などの町内保育施設の公私のバランスなどを改めて見直すことは当然であり、利用者や現場の声を基に福祉保育行政としての判断に必要な要素を整理している。

【問】公立保育園と私立保育園それぞれの優位性やメリットに関してはどうか。

【担当部長】公立は長く受け継がれてきた東郷の保育を中心に複数の園で組織的に連携し、様々な事情などに柔軟に対応できるが、国の補助金

が限られており、施設整備や運営費は町が負担することになる。一方、私立などは、法人の方針によるところが大きいが、特色ある保育を行うことができ、施設整備や保育士の処遇改善に国の補助金を活用できることで、町の財政的な負担が下がる。

【問】公立3園体制の見直しの結論はいつ頃か。

【担当部長】令和8年度中に決定する必要あり。



現在の基本方針及び長寿命化計画では、将来町立保育園は2園(中部、たかね)体制となっている。



セントラル地区5か所の公園は「防災に役立つ遊具」の設置等、それぞれを魅力的な公園に!!

動画はこちら



中野 まさひろ 議員

【問】5か所の公園を、それぞれどのような公園として整備する計画か。

【担当部長】住民の皆さまの意見を参考に、土地の形状や公園の大きさ、シンボルツリーとしてのヤマザクラの存在等を活かした形で計画する。

【問】防災の意識啓発を兼ね、防災に役立つ遊具を身近な公園に設置することは有効と考えるか。

【担当部長】日常から防災を意識することや、住民同士の共助の関係を築く場として有効である。

「犯罪被害者支援」は条例を含む制度化を

【問】住民に最も身近な町が担うべき役割認識は。

【町長】身近な相談窓口としての情報提供や関係機関への橋渡しを行う等の被害者支援は、町の

責務。条例制定を含めた必要な対応を進める。

有機農業従事希望者への支援

【問】「オーガニック給食」の東郷町で農業に従事したいと思われる方に向けた支援の施策は。

【担当部長】「有機野菜栽培実践塾」受講後、町内で有機農業を実践していただくことが可能に。



「メバル型遊具」災害時、下層フロアをテントで囲み、約50人収容可能(写真は「山口県防府市」提供)



命を守る防災対策 無料耐震診断の対象年次拡大を!!

動画はこちら



高木 佳子 議員

【問】これまでの無料耐震診断の取組は。

【担当部長】無料耐震診断は、平成14年から始まり、これまで680軒の診断を実施している。平成27年からは啓発として、耐震診断ローラー作戦とダイレクトメールを送付している。

【問】防災・減災の観点から、無料耐震診断の対象年次を引き上げる考えはないか。

【担当部長】県や県内市町村の動向に注視し、無料耐震診断対象拡大について検討していきたい。

町政に反映された「町民の声」について

【問】「町長と語ろう会」において寄せられた「町民の声」には、どのようなものがあったか。

【担当部長】生活や地域活動に直結する課題など

について意見をいただいた。

【問】町政に反映する際に特に重視している点は。

【担当部長】いただいた意見を含め、総合的に判断をして施策に展開していく。

【問】結果をどのように周知されていくのか。

【担当部長】広報紙、ホームページ、SNSなどを活用しながら実感していただく。

いただいた声が町政に反映
(広報とうごう令和8年2月号より)



Q: 持続可能な交通規制について A: 巡回などにより実態を把握し協議していく

動画はこちら①



動画はこちら②



加藤 のぶひさ 議員

【問】幅員3m以下の道路の所在と距離は。

【担当部長】狭隘道路は諸輪、和合、傍示本地区に多く所在しており総延長は約1.5km。

【問】時速30km規制、ゾーン30に該当する箇所と本町の取組について。

【担当部長】諸輪住宅周辺道路にゾーン30の道路規制がある。規制については自治会などの要望を踏まえ現状把握し警察に働きかけていく。自動車の生活道路における法定速度が時速30kmへ引き下げられることにより歩行者、自転車の方の交通の安全が図られると期待する。

【問】自転車への青切符による取締り制度が施行されるが、町としてどのような交通環境整備を進めるか。

【担当部長】地区要望や毎年の通学路総点検、道路作業員の巡回により把握した交通状況や危険箇所について安全に通行できるよう実施可能なところから対策を講じている。

【問】交通規制の見直しを行った事例は。

【担当部長】北山台自治会からの抜け道対策。通学路の安全確保のため「一旦停止」の規制。



愛知警察署と連携し「一旦停止」規制



Q: じゅんかい君などの見直し方針は
A: 運賃値上げと増車

動画はこちら



門原 武志 議員

【問】 昨年の地域公共交通の懇談会での意見とアンケートの分析とそこから出した方針は。

【担当部長】 懇談会では、じゅんかい君への関心が高く、通院など町内移動に使われ、名鉄バスとは目的別に住み分けられていることが分かった。路線再編による地域間の利便性格差が課題。値上げを認める意見が多いことから、料金は公益性の観点から経費の2分の1に設定することとした。じゅんかい君の満足度はいったん下がったが、令和6年度には年間利用者が20万人を超えるなど一定の効果があったとアンケートを分析。免許返納後の移動手段としての希望が多く、重要性を確認。運賃は大人200円、高齢者100円を許容する意見が多く、町の考え

と整合している。限られた資源の効率的な配分のため藤田医大行バスを廃止、じゅんかい君を増車。

【問】 「誰一人取り残さない」との町長の考えとの整合は。

【町長】 「誰一人取り残さない」は追求。ある年齢でおしなべて無料にすることは疑問だが、払うのが難しいという声は把握して対応したい。



東郷・藤田医大バス
(藤田医科大学病院)



ららぽーと愛知東郷内の
LivR TOGOの継続について

動画はこちら



加藤 啓二 議員

【問】 LivR TOGOは令和9年1月以降も継続するか。

【担当部長】 LivR TOGOは「町内外を問わず、ららぽーとを訪れた人に東郷町をPRする」という目的で設置した。目的を達成したと認識しているため令和9年1月の契約期間満了に伴う契約更新は行わない方向。

公共施設管理室について

【問】 包括管理委託とは何か。

【担当部長】 各所管課が施設別、業務別に単年度で契約する保守、修繕等の業務を一括し、複数年にわたる契約として、施設の一元管理を建物管理の専門事業者へ委託するもの。

運動・スポーツを支える環境づくり

【問】 町内のスポーツ施設利用者から、サッカーが出来る施設の要望が多くある。新たな施設を策定する予定はあるか。

【担当部長】 新たなスポーツ施設の整備計画は既存施設の有効活用や、近隣自治体との施設相互利用の可能性も含めて、今後の課題とする。



ららぽーと愛知東郷内の
LivR TOGO



4月1日より始まる自転車に対する取締りについて

動画はこちら



高橋 道則 議員

【問】高齢者・外国人への周知等を16歳以上学生にも必要と考えるが。

【担当部長】県教育委員会から通知。高齢者には愛知署において講習会の開催、外国人への周知等も大事。情報が届くようにする。

災害に備える、想定外・想定以上が
逃げ言葉になってはいけない

【問】日進市境での大規模山林火災の記録はあるか。

【担当部長】50年ほど前になるので正確なものはない。

【問】自助・共助・公助という言葉があるが、“近助”を標語にできないか。

【担当部長】自助・共助は重要で、共助の中に近助も含まれている。

デマンドタクシー

【問】ドライバーの報告の負担は軽減できないか。

【担当部長】報告は必要なプロセス。事業者との定期的な協議の中で負担とならないようつとめる。



愛知警察署で
高齢者の
安全講習会を是非



Q: しつけと虐待の違いは

A: 親の主観ではなく子供の権利

動画はこちら



山田 達郎 議員

【問】虐待について具体的な事例は。

【担当部長】DV、一室に拘束する等。わいせつ行為。減食、長時間放置、重病でも病院に連れて行かない、きょうだい間差別、面前夫婦喧嘩など。

【問】通報が義務付けられているが、保育士の負担が大きくトラブルもあるがいかがか。

【担当部長】こども保健推進室が窓口になる。

【問】保育園の入園のしおりや案内に虐待防止の措置等を記載してはどうか。

【担当部長】周知する観点から取り組んでいく。

東郷町を観光地に

【問】宿泊によるジブリパークプランをふるさと

納税として観光客で賑わう東郷町へしたいが。

【担当部長】前向きに受け止めている。

地域貢献寄付

【問】地域貢献寄付に近隣市はあるのに本町が選べずに愛知県へ寄付するしかないがなぜか。

【担当部長】今後情報収集に努める。



建設中の町内宿泊施設



Q: ホテルルートインの客室数と開業時期は
A: 客室数は197室、開業時期は9月予定

動画はこちら



加藤 宏明 議員

【問】セントラル地区内に現在建設中や建設予定施設は何か。

【担当部長】ドラッグストア、テニスコート等のスポーツ施設やコンビニ。

【問】新住所「桜の丘」の使用はいつからか。

【担当部長】現時点では令和9年度中を予定。

【問】セントラル地区内公園の使用時期は。

【担当部長】東郷中央3号公園周辺住民でアンケートを実施し、令和9年度に詳細設計、令和10年度の工事実施に向け進める。

【問】セントラル開発地区内の人口、世帯数は。

【担当部長】令和8年1月末現在、人口約850人、世帯数330世帯。

婚姻数・出生数・児童数の大幅減少施策は

【問】施策を問う。

【担当部長】出生数や転入・転出の状況、婚姻数、児童生徒数の推移など、個別の要因ごとの対応ではなく複合的な課題として捉え、方向性を整理し、町内外から選ばれるまちの魅力や価値の向上に努める。



開発が進む
セントラル地区



教員の働き方改革の要は学校事務職員の活用
各種専門スタッフ・支援スタッフを町費で配置

動画はこちら



こう田 さとみ 議員

【問】現状みられている効果と改善された点は。

【担当部長】時間外在校時間が月80時間超えは前年度比66%減だが45時間では3%減。

【問】教員が担っている校務・事務的業務の事務の事務職員への移管はどのように進んでいるか。

【担当部長】設置されている2か所の共同学校事務室にて概ねの事務移管が進められている。

【問】教員が教えることに専念できる学校である為に事務職員の役割をどう再設計するか。

【担当部長】共同学校事務室の役割が重要であり伴う必要人材の配置を県教育委員会へ要望する。

小中学校における金融教育の取り組みについて

【問】授業時間の確保や教材が不十分との認識は。

【担当部長】教科以外の活動時間確保には苦慮。

【問】教員の負担軽減、専門性と質の確保の為に外部講師活用や金融機関との連携等への考えは。

【担当部長】産業振興課と連携し進めている。実施していない学校への情報共有に努める。

【問】放課後子ども教室で実施してはどうか。

【担当部長】事業者に提案していきたい。



今や“外国語”よりも
「金銭感覚」
こどもに身につけさせたい
ことの保護者意向

「議会のあり方」を考えるプロ

ハイゼいかいです158号でもお伝えしたように、去る2月28日（土）に役場4階の議場にて意見交換会を開催いたしました。参加された方から掲題プロジェクトに対し、多くのご意見や、アドバイス等を頂戴し、前向きかつ活発な意見交換ができたものと考えております。誠にありがとうございました。意見交換会の参加者に対して説明いたしました「議会のあり方」を考えるプロジェクトの解説スライドから一部抜粋したものを供覧いたします。



これからの「東郷町議会のあり方」を考える ～町民とともに歩むプロジェクト始動～

議会活性化特別委員会

はじめに 東郷町議会では、議会活性化特別委員会の主要テーマのひとつとして「議会のあり方」プロジェクトを議会一丸となって推進していくつもりです。そして本プロジェクトの中には、議員のなり手不足を回避するための議員の報酬や定数、新たな議員候補の発掘や育成、そして議会（員）全体の資質の向上も含まれます。

目指すべきは本町議会が直面している、いろいろな課題を解決することで、東郷町議会全体の資質向上を図りひいては町民のみなさまからの期待に応えることです。

概要：議会や議員の「あるべき姿」などに視点をおいて、現在の東郷町議会の抱える課題を総合的に探る

目標：議員のなり手不足^{※1}を起こさないための必要条件や十分条件を抽出し、新しい議会や理想の議員像を町民とともに具体化して行く

※1 単なる数の問題ではなく、議員として相応しい人柄、資質、見識を兼ね備える人の不足

内容：町民が主体のワークショップを通じて、議員目線ではなく町民目線での提言をまとめ上げていく

時間軸：じっくり約2年間^{※2}をかけて検討/協議を継続していく

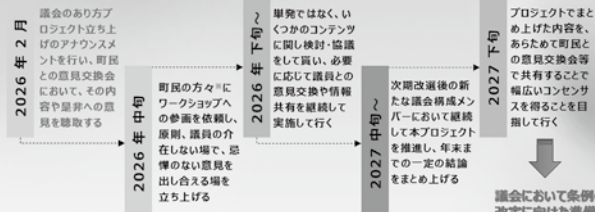
※2 あくまで目安であり、今の議会から次の改選（R9年4月）後の議会にも引き継いで継続実施

今後、本プロジェクトに関してより多くの町民のみなさまの声をワークショップ等を通じて継続して収集し、解決に向けた活動に取り組んでまいりたいと思います。

ワークショップでの検討項目

こんな議員は嫌だ！	議員のライフステージを見る	議会（議員）に求めるもの	貴方が立候補するとしたら	???
みなさんが思い描く、議員（会）のネガティブな印象と先入観でも構わないので、忌憚のない意見を抽出	果たして若い世代の方がチャレンジできる環境作りとは何か？報酬からだけでは見えない実態とは	求めるあるべき議会や議員の姿とはどのようなものか、またそれは本町で可能かどうか	何のためにするのか、何をしたいのか、実際立候補で不安や疑問に思うこととは何か	今後、複数回のワークショップを進める中で、参加者により検討内容を追加していく

タイムライン



当日参加者のみなさまからいただいたご意見は次ページで紹介させていただきます。また、今後のプロジェクト推進に向けたみなさま方へのお願いごとも記していますので、ぜひご協力願います。

ジェクトいよいよ始まります！

参加されたみなさまからいただいたご意見、アドバイス（抜粋）

- 議員のなり手不足と報酬は分かるが、**育成とか新たな議員像**というのがよく分からない
- 住民だけでなく、議員もワークショップを通じて**共に議論を深めて欲しい**
- 報酬改定が目的だと思える。資料の最初に、なり手不足の解消とか、なり手の発掘とかあるが、**それが議会の仕事なのか？**
- 報酬を上げれば、議員のなり手の裾野が広がると捉えているようだが、逆に**低能な人が立候補するリスク**があるのではと危惧する
- こんなこと（「議会のあり方」プロジェクト）に時間を割くより、**生活相談**に応じてほしい
- 提言を作るときに町民の意見を聞きたいからとワークショップというが、**積極的に受け止めたい**
- どのように毎年報酬改正されるのか**知らない人が多い**と思う
- 報酬は上げるべきだと思うが、額はそれぞれ胸に手を当てて考えてほしい。**議員活動が一番優先される**ようなことになっているのか
- 定数削減に私は反対。**16人がしっかり働けば**すごい町になると思う
- 議会主導ではなく町民主導で、ということだが、難しいだろうが、2年かけて地道に**町民の意見を聞きながら進めてほしい**

～これからの取組へのご協力をお願いします～

現時点で、2026年中旬から町民の方に、本プロジェクトへのご協力（参画）をお願いする予定です。今回は公募自薦方式ではなく、自治会、老人クラブ、子ども会などの町内の各種団体の代表の方に、議長らが直接説明と参画協力の依頼に伺います。

委員会研修

議会運営委員会・広報広聴委員会合同研修（令和7年12月16日）

講師 一般社団法人地方公共団体政策支援機構 上席研究員 渡辺太樹氏

テーマ 「議会が身に付けるべきファシリテーションとは？ 考える手法と問う手法」

議会では、町の将来や暮らしに関わる課題について、立場や考え方の異なる議員同士が議論を重ね、合意を形成していくことが求められます。その議論の質が、最終的には政策の内容や判断に影響し、町民福祉に直結します。

研修では、話し合いを単に円滑に進めることではなく、参加者一人ひとりの考えを引き出し、論点を整理しながら、より納得度の高い結論をつくっていく考え方が示されました。結論を急ぐのではなく、「なぜそう考えるのか」「それは誰にとってどのような意味を持つのか」といった問いを重ねることが、議論を深める上で重要であることを学びました。

今後の課題

講師から示された視点や手法は、町民との意見交換の場だけでなく、議会での会議においても不可欠です。町民福祉の向上につながる政策提案力を高めるためには、議論の質を向上させていくことが求められますが、そのために、研修で示された視点や手法を今後どのように生かしていくかが課題です。

※ファシリテーションとは…

話し合いで意見を引き出し整理し、立場の違いを越えて納得できる結論づくりを支える考え方。

令和8年第2回定例会日程

- 6月 1日(月) 本会議(開会)
8日(月) 本会議(一般質問)
9日(火) 本会議(一般質問)
10日(水) 本会議(一般質問・議案質疑)
15日(月) 総務経済委員会
16日(火) 文教民生委員会
17日(水) 予算委員会
25日(木) 本会議(最終日)
- 6月11日(木) 本会議予備日
17日(水) 委員会予備日

※この日程は、本誌発行時点での予定であり、開催までに変更する場合があります。
より最新の情報は、議会ウェブサイトもご参照ください。

本会議は10時開始、委員会は9時開始です。ぜひ、傍聴にお越しください。本会議場の傍聴席は固定席32、車いす席4です。
また本会議の傍聴を希望される方で手話通訳の利用を希望される方は会議開催日の15日前までに事務局へお問合せください。

ネットで議会

スマホなどのQRコードリーダーなどで読み取ってご覧ください。



議会ウェブサイト



録画映像配信

令和2年12月定例会より、本会議最終日の模様も動画配信されています。



「ハイギかいです」音訳版もあります。ご利用ください。

本文中にもいくつかあるQRコードを使って、議場での討論の要約なども見ていただくこともできますので、ぜひご覧ください。

広報広聴委員会

- 委員長 中野 まさひろ
副委員長 加藤 のぶひさ
石原 えりか
高橋 道則
山下 茂
こう田 さとみ
水川 淳
門原 武志

表紙の写真

「東郷町更生保護女性会」は、現在45名の会員で構成されているボランティア団体です。会には、3つの支援目標があります。1つ目は立ち直りの支援、2つ目は青少年健全育成の支援、3つ目は子育て支援です。

微力ではありますが支援目標に向かって活動を続けています。瀬戸少年院、保護施設への慰問、町内保育園・児童館へは出前で支援活動をしています。昨年の9月には、町内3か所の自治会主催の敬老会に出向いて、「電柱でござる！」の寸劇を披露し、高齢者が詐欺や犯罪に巻き込まれないよう劇を通して啓発活動を行いました。敬老会に参加のみなさんも大変喜んでくれ、笑いの中で啓発活動が実施できました。

女性としての思いやりや優しさを持って、会員同士が楽しい仲間作りの場として少しでも明るい社会に貢献できるよう活動していきたいと思います。更生保護女性会はいつでも会員を募集しています。

(「更生保護女性会」自己紹介)



保護司・更女合同研修

編集後記

今回の「ハイギかいです」もお読みいただき、ありがとうございます。今号では、東郷町議会の新たな挑戦として「議会のあり方」を考えるプロジェクトが始動したことをお伝えしています。このプロジェクトは、議会や議員の「あるべき姿」などに視点をおいて、現在の東郷町議会の抱える課題を町民のみなさま主体のワークショップを通じて探る取組です。この取組は、新しい議会や議員の理想像を具体化して行くための大切な一歩となります。

私たちは常に「読まれる広報紙に価値はない」という意識を持ち、町民のみ

なさまのご意見や研修などを参考に紙面の改善を続けてまいりました。そして、このプロジェクトを通じて、広報紙だけでなく議会そのものが、よりみなさまにとって身近で、信頼される存在になれるよう議論を深めていく所存です。

新しく動き出した「議会のあり方」を考えるプロジェクトについても、ぜひみなさまの率直なご意見をお寄せください。そのお声こそが、これからの東郷町議会をつくる原動力となります。よろしく申し上げます。

(広報広聴委員会 委員長 中野まさひろ)